



【取材案内】がん研究から生まれた「ケトン食」の社会実装

大阪大学発ベンチャーが挑む“ケトン食インフラ”

グラングリーン大阪で医師による健康イベント開催 3/26・3/30

大阪大学発ベンチャーの株式会社ヘルスクリエイト（代表／医師：萩原圭祐）は、栄養・代謝とレジリエンス（回復力）を軸とした医療の社会実装に取り組んでいます。

このたび当社は、2026年3月26日および3月30日、大阪・グラングリーン大阪にて、食と健康をテーマにしたイベントを開催します。

本イベントでは、大阪大学微生物病研究所 招へい教授であり医学博士の当社代表、萩原圭祐が登壇し、臨床研究を背景とした「エネルギー代謝」という視点から、糖とケトン体という二つのエネルギーの仕組み、さらにがん患者さんの食事療法として研究を進めてきた「ケトン食」について一般の方向けにわかりやすく解説します。

ぜひメディア関係者の皆様取材にお越しいただきたくご案内をさせていただきます。

実施概要

【日時・場所】

①3月26日（木） 18:00～20:00 Blooming Kitchen（グラングリーン大阪 JAM BASE 3階）

①の詳細はこちら：<https://peatix.com/event/4896449>

②3月30日（月） 12:00～13:30 SLOW AND STEADY（グラングリーン大阪 南館 4階）

③3月30日（月） 14:30～16:00 SLOW AND STEADY（グラングリーン大阪 南館 4階）

②③の詳細はこちら：<https://peatix.com/event/4892184>

【イベント内容】

- ・食と健康の誤解
- ・エネルギー代謝の真実 — 糖とケトン体の関係
- ・がん治療・生活習慣病予防にも広がる「ケトン食」の可能性
- ・日常への応用と未来の構想
- ・ケトン食の試食体験



実施概要取材をご希望のメディアの方

①3月26日（木） 18:00～20:00 ②3月30日（月） 12:00～13:30 ③3月30日（月） 14:30～16:00
のうち、参加希望の番号を3月27日午前中までにご連絡下さい。

広報担当：廣田美絵子

電話番号：090-2019-0547

メールアドレス：miekohirota5@gmail.com

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ヘルスクリエイト 担当：廣田 TEL：090-2019-0547 MAIL：miekohirota5@gmail.com

<https://healthcreate.co.jp/>

がん患者さんの食事療法の一つとしての「ケトン食」

日本では「国民の2人に1人ががんになる」と言われる時代となり、治療だけでなく、がんと共に生きる日常生活をどう支えるかが社会的な関心を集めています。

がん患者さんの食事療法の一つとして、医療現場ではケトン食の研究が進められてきました。

（抗がん剤などの標準治療に代わるものではなく、併用することが推奨されています）ただ、調理の手間、味などの観点からケトン食の継続には大きなハードルがあるのも事実です。

当社は、ケトン食を研究にとどめず、ヘルスクエアの社会実装のため、「ケトン食インフラ」の構築を目指し、下記の取り組みを実施しています。

2026年2月には、ケトン食を生活の中で続けられる形にする取り組みとしてフリーズドライ商品の販売を開始。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000176815.html>

さらに3月には持ち運び可能なケトドリンクの供給体制構築に向けたクラウドファンディングも開始。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000176815.html>

【参考動画】がんにおける食事療法「ケトン食」の課題が患者さんの声からお分かりいただける内容となっています。

<https://youtu.be/8M7tZRGYtPI?si=hzsGL5H3Gn8qTVfK>

取材のポイント

- がん研究から生まれた「ケトン食」の医療研究
- 大学発ベンチャーの社会実装に向けた具体的な取り組み（フリーズドライ商品発売・クラウドファンディング）
- おいしい「ケトン食」の試食体験

※講師インタビュー対応可能

※イベントの撮影可能

登壇者 ヘルスクリエイト 代表

講師：萩原圭祐

大阪大学微生物病研究所 招へい教授

医学博士／内科指導医／リウマチ指導医／漢方指導医

1994年広島大学医学部卒業。2004年大阪大学大学院医学系研究科博士課程修了。

大阪大学にて免疫内科助教・漢方医学准教授・先進融合医学特任教授として研究と臨床に従事し、栄養・代謝とレジリエンス（回復力）を軸とした医学研究を推進。

2012年、日本で初めて「がんケトン食療法」の臨床研究を開始。

その成果は2020年に報告され、国内外で高く評価されている。

研究成果は「がんにおける食事療法の開発」として

アメリカ・シンガポール・日本で国際特許を取得。

関連特許は複数件にのぼり、栄養・代謝医学の社会実装を牽引している。

現在は、がん・フレイル・生活習慣病に対する栄養・代謝アプローチの研究と実装を進め、医療と食をつなぐ新しい選択肢を提案している。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ヘルスクリエイト 担当：廣田 TEL：090-2019-0547 MAIL：miekohirota5@gmail.com

<https://healthcreate.co.jp/>